

# 感染者数増加傾向！ 新型コロナウイルス感染症

令和3年4月7日

富山県感染症情報センター  
(0766-56-5431 直通)  
(0766-56-8142 細菌部)  
(0766-56-8143 ウイルス部)

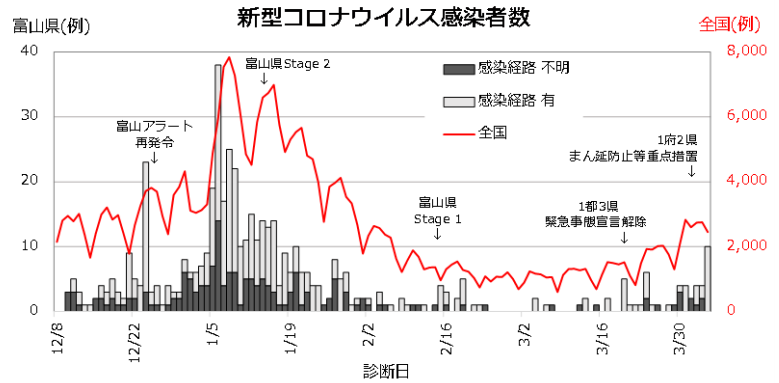
## 感染症発生動向速報

(令和3年第13週分・3月29日～4月4日)

### 《インフォメーション》

#### ●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、4月4日時点で485,325例となり、9,231例の死亡が確認されています。全国の新規感染者数(図;折れ線グラフ)は、再び増加傾向にあります。特に大阪、宮城、兵庫の1府2県では感染者数が急増し、医療提供体制のひっ迫が懸念されています。このため、これらの1府2県を対象に、4月5日から5月5日までの予定で、まん延防止等重点措置の適用が開始されました。本措置では、県知事が定めた区域での感染拡大の主な起点となっている飲食の場での対策の徹底を求めるとしています。具体的には店の営業時間を午後8時までに短縮、カラオケ設備の利用の自粛等が含まれます。



県内では、今週29例の新規感染者が報告され、4月4日時点の累積感染者数は961例になりました(図;棒グラフ)。全国と同様、県内の新規感染者数は増加傾向にあります。また、従来株に比べて感染性が高まるとされる変異株(N501Y)の、県内の累積検出数は25例となりました(4月6日時点)。また、4月6日時点で、富山アラートの発令について検討されましたが、見送られました。

新年度が始まり、人の移動や行事が多い時期となり、感染リスクが高くなっています。マスクの着用、手洗い、ソーシャルディスタンス、3密や飲食を伴う会合を控える等、基本的な感染症防止対策の徹底を今一度心がけましょう。発熱等の症状があり医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(厚生センター、保健所等)にご連絡ください。

### 《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 29件
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(50歳代、女性、G群)
- 後天性免疫不全症候群 1件(第12週診断分:20歳代、男性、無症候)
- 梅毒 2件(①第11週診断分:20歳代、女性、無症候  
②10歳代、女性、早期頭症梅毒I期)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	3.14(↑)	1.76
2位	RSウイルス感染症	1.62(↓)	1.90
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00(↓)	1.62
4位	咽頭結膜熱	0.24(↓)	0.48
	突発性発しん	0.24(↓)	0.45
6位	マイコプラズマ肺炎	0.20(→)	0.20

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第13週 令和3年3月29日～令和3年4月4日）

分類	疾患	今週報告分（第13週）							累積報告数（令和3年第1週（1月4日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※1	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	1	1	8	1	18		29	21	52	75	22	205	6	381
二類感染症	結核								3	2	5	3	10		23
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症										1				1
四類感染症	E型肝炎												1		1
	レジオネラ症										2		1		3
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										1	1			2
	急性脳炎										1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1				1			1				1
	後天性免疫不全症候群								1				1		2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症										1				1
	侵襲性肺炎球菌感染症								1		1		4		6
	水痘（入院例）												1		1
	梅毒					1		1		1	1		8		10
	破傷風										1				1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										5				5
	RSウイルス感染症	6	1			40		47	7	2	2		150		161
		1.50	0.33			4.00		1.62							
	咽頭結膜熱			2		5		7	17	17	63	1	38		136
				0.25		0.50		0.24							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	3	12	5	3		29	26	20	298	58	91		493
		1.50	1.00	1.50	1.25	0.30		1.00							
	感染性胃腸炎	25	9	9	2	46		91	233	117	173	36	249		808
		6.25	3.00	1.13	0.50	4.60		3.14							
	水痘			1				1	1	3	11	2	14		31
				0.13				0.03							
	手足口病					1		1	1		4	1	2		8
						0.10		0.03							
	伝染性紅斑										4		4		8
突発性発しん	1	1	3	1	1		7	15	13	42	20	41		131	
	0.25	0.33	0.38	0.25	0.10		0.24								
ヘルパンギーナ	1						1	14						14	
	0.25						0.03								
流行性耳下腺炎		1		1			2	2	2	3	1	2		10	
		0.33		0.25			0.07								
流行性角結膜炎										1				1	
													1	1	
細菌性髄膜炎													1	1	
													1	1	
無菌性髄膜炎													1	1	
													1	1	
マイコプラズマ肺炎					1		1		1	5	1			7	
					1.00		0.20								
インフルエンザによる入院患者（※2）					1		1					7		7	
					1		1					7		7	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。 ※1 その他は居住地非公表分です。 ※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週（8月31日）～の集計です。